

私たちの 行動基準

UBS 業務遂行倫理規定



UBS業務遂行倫理規定

取締役会およびグループ執行役員会は、本規定にて、当社の倫理規範と業務遂行にかかわる原則および慣行を定めます。

本規定に基づき、当社の従業員、レピュテーション、株主のための持続的な価値の創出力の維持につながる責任ある行動が根付いた企業文化を醸成していきます。そして、最終的には、株主のために持続的な価値を創出します。本規定は、その実現を促す行動規範を定めるものです。

本規定は、三つの原則に基づいています。まず、顧客中心主義であること。これは、顧客と長期的価値を生み出す関係を築き、投資リターンの実現に注力し、利益相反を事前に特定し、その管理に努めることです。次に、卓越性の追求。UBS に期待される最高を提供するべく、商品、サービスから、組織全体の連携に至るまで、すべてにおいて卓越していることを目指します。そして、持続可能な業績。すべてのステークホルダーのために持続的な企業づくりに尽力し、株主に安定的なリターンを提供する盤石な企業としてのレピュテーションの向上に常に取り組みます。

私たち全員がこれらの原則に従わなければなりません。つまり、正しい方法で業務を遂行すればより良い企業となり、更なる成功を収めることができます。そして、私たち全員が誇りを持てる企業になるのです。

取締役会およびグループ執行役員会は毎年、本規定を検証します。当社の顧客、従業員、その他の重要なステークホルダーにとって適切と考えられる最新の重要事項を本規定に反映するためです。2020年、私たちは検証を行い、当社の企業文化、顧客と従業員を第一とする考え方、持続可能性

へのコミットメント、機密データおよび情報の取り扱いにおける細心の注意を重視する私たちの姿勢を一層強く反映するための重要な見直しを行い、本規定を改定しました。

すべてのこと、すべての従業員に本規定は適用されます。

本規定は、私たち自身を律する方針と基準を定めたもので、UBS の従業員個人個人が常に心に留めるべきものです。本規定は、顧客、取引先、株主、規制当局、ビジネス・パートナー、そして他の従業員に対する私たちの向き合い方に適用されます。本規定は、当社の規則、ガイドライン、手続きのすべての基準となります。

私たちは倫理的行動と説明責任という UBS の企業文化を維持する責任を集団で負っています。

規定を知らなかったという言い訳は認められません。

UBS では、ガバナンスの枠組みの一環として、また、研修プログラムの一部として、全従業員が本規定の定める基準とその適用について学びます。本規定を知らなかったために違反したという言い訳は認められません。

役員会は本規定を全面的に支持しており、さらに全社を挙げて支持する必要があります。

本規定は、取締役会とグループ執行役員会の全面的な支持を得ています。日々の行動と決定がここに定められた基準に従っていることを私たち一人ひとりが確認しな

ければなりません。とりわけ、顧客、株主、UBS の利益を何よりも優先することが求められます。

言うまでもなく、本規定は起こりうる全ての状況に言及しているわけではありません。予期せぬ事態に陥った場合は、ここに示された倫理規範を判断材料とし、助言や支援を求めて下さい。

皆様のご協力に感謝します。



Axel A. Weber
取締役会会長



Ralph Hamers
グループ最高経営責任者

目次

正しい企業文化および行動の創造	6
責任ある行動	7
法、規則、規制	8
情報の共有、利用、保存	10
社会と環境	12
規範違反	13
本規定の支持	14

正しい企業文化および行動の創造

文化

UBS では、倫理行動と説明責任に関する高い基準に基づく企業文化を維持します。正しい戦略および企業文化が優れた業績に結びつく私たちは考えています。3つの成功のカギ、すなわち、Pillars, Principles, Behaviors は私たちの戦略と企業文化の基盤を体現するものです。企業として、また、個人としての私たちのよりどころであり、UBS における私たちの考え方、働き方、行動のあり方を規定します。

私たちは、あらゆる行動において、単に法、規則、規制に従うだけではありません。正しいことを行います。私たちの行動が適法かどうかだけでなく、それが UBS の三つの Behaviors すなわち Collaboration, Challenge, Integrity, そして当社の長期戦略に合致しているかどうかを検証します。

公正な取引と適正かつ効率的な競争

私たちは、公正で効率的な競争という精神の下に行動し、独占禁止法および競争法を含め、全員に公正な競争環境を作ることが意図した全ての法、規則、規制を尊重します。

私たちは、事実または真実の拡大解釈、歪曲、または隠ぺいを行いません。また、思いがけず手に入れた情報を、当社が優位に立つために利用することはありません。

私たちは、私たちが関わるすべての人、すなわち、顧客、ビジネス・パートナー、競合他社、取引業者、社会等に対し、公正、誠実かつ真摯に行動します。

顧客との関係

私たちは、長年にわたって顧客を大切に、信頼を得ることで顧客ロイヤルティを実現します。

私たちは、顧客が必要とすることを先んじて考えるよう努めます。優れたサービスをご提供すべく全力を尽くします。私たちは、顧客にふさわしい商品およびサービスを提供し、また、顧客の利益を決して損なうことのない方法で販売します。大口であるか小口であるかにかかわらず、公正かつ同等の礼儀正しさと敬意をもって顧客に対応します。

利益相反

私たちは、自身の利益より顧客の最善の利益を優先します。また個人的な利益より、UBS の利益を優先します。さらに、UBS または私たち個人の利害が、顧客への助言、または取引に決して影響を及ぼすことがないようにします。

私たちは、相反と認識される可能性のあるものを含めた潜在的な利益相反行為を特定し、管理する説明責任を負っています。このような利益相反に気づいた場合には、速やかに直属の上司または管理担当部門に報告します。

責任ある行動

多様性と機会均等

私たちは、様々な経歴、異なる考えや意見をもつ人々がいることで、当社はより強い企業になることができると信じています。多様性は有益で新しい発想、手法、経験をもたらします。

どのような地位にある人も、民族性、性別、国籍、年齢、能力、性的指向または宗教に関係なく、UBS で成功するための同等な機会を有します。さらに私たちは、全ての人が歓迎され、尊重されていると感じ、また、UBS のどの部署に所属していても、自身がチームの重要な一部であると思うことができる企業文化の確立に取り組みます。

私たちは、いかなる類の差別、いじめ、ハラースメントも許しません。また、どのような懸念についても、報復を恐れることなく、お互いに率直に話し、報告することを奨励します。

業績とプロ意識

私たちのプロ意識、誠実さ、卓越性の追求は、顧客と株主のためにどうやって価値を創造するかということと同義です。そのため当社の報酬体系は、品行と堅実なリスク管理の実践を伴う実績と分別あるリスク・テイクの両立による長期的な価値の創造に報いるように設計されています。

私たちは、当社の強さの源泉は当社の従業員にあることを知っています。それゆえ、私たちは、有能な人材が活躍でき、その潜在能力を最大限に生かすことのできる職場環境の整備に全力で取り組みます。

資産および経営資源の保護

私たちは、顧客、事業、計画、従業員に関する、慎重な取り扱いが必要な機密情報から、知的財産、システム、機器、そして、文書、情報、当社に委ねられた、あるいは使用を認められた外部に帰属するその他の資産まで、様々な UBS の資産を保護します。これは、UBS の財務資源を投資、支出、調達のために有効に活用することを含みます。つまり、こうした資産と資源は必ず適切に取り扱い、関連する法、規則、規制に従って使用し、紛失、盗難、損害、悪用を防ぐための措置を講じるということです。私たちは、規制上ならびに法律上の保存、保有義務を満たすべくデータを保持します。

私たちは、そうしたいかなる資産または資源を UBS の事業以外のために、また自身の個人的な利益のために利用することはありません。

安全衛生

私たちは、顧客、同僚、パートナー、競争相手、来訪者、その他の誰であろうと、人々を危険に晒す、または害を及ぼす可能性のあることは決して行いません。

私たちは、安全衛生にかかるルールを順守し、職場の安全を維持します。これにより、私たちの尊厳が尊重される安全で健全な職場環境を確立することができます。

法、規則、規制

法の順守

私たちは、私たちが暮らし、働き、事業を行う場所において定められた法、規則、規制、そして当社のガバナンスの枠組み、文書、規則を順守します。

また、私たちは率直さと透明性を持って規制当局に対応し、協力します。

国境を越えた事業活動

国境を越えた業務を行う場合、自国と国外の双方で、全ての関連する法、規則、規制に従います。

自国外の顧客に販売、購入、訪問、または取引をする際において、私たちは、私たちの責任において該当する法、規則、規制、そして当社の規則を理解し、それらに従います。

犯罪との闘い

私たちは、当社自身の事業だけでなく、金融システムの完全性に貢献する義務を負っています。

したがって、マネー・ロンダリング、汚職、テロリストへの資金供給に対抗するため、当社の規則や管轄当局の指導に照らしつつ国際的制裁を徹底することを含め、私たちに出来るすべてのことを行います。

マネー・ロンダリング

私たちは、マネー・ロンダリングが疑われるあらゆる行為を察知し、阻止し、報告する厳格なシステムを備えており、またそれに関する義務を負っています。

汚職

私たちは、いわゆる「便宜を図るための金銭供与」を含め、汚職やいかなる類の賄賂も許しません。業務執行の過程で、不適切な贈り物または金銭の授受を行うことはありません。

税関連事項

私たちは、世界各地で当社に適用される税関連の法、規則、規制、条約の全てを、その文言に従うだけでなく、真の精神において順守します。私たちは納税と申告の義務を果たします。当社の、また要求に応じて顧客、従業員の税務上の立場に関連する情報を報告します。

私たちは、顧客またはその他の関係者が納税義務または所得と利益の申告義務から逃れるための手助け、あるいは助言を行うことはありません。税務効果が非現実的な前提、あるいは事実の隠ぺいに基づくと分かっている、あるいはそう推測されるいかなる取引にも加担することはありません。

また、私たちは、納税義務の回避につながるサービスについて、当社のために、あるいは当社に代わって提供する第三者と契約を結ぶことはありません。

情報の共有、利用、保存

顧客の秘密保持

当社の顧客は、共有した顧客の情報を私たちが安全に保管し、顧客と同意した方法でのみ、その情報を使用するものと信頼くださっています。

私たちは、保有する顧客情報の機密を保持し、顧客の正当なプライバシーの権利を保護するため、最も高度な情報セキュリティ基準に則っています。データが不適切な人物により改ざん、閲覧、利用されることや、盗難、紛失、破壊を防止するため厳格なデータ・セキュリティ基準と手続きを備えています。

私たちは、顧客の許可を得ない限り、あるいは、関係当局に提供する法的義務がある場合を除き、顧客の詳細な情報を UBS 外部の者と共有することはありません。

UBS 内部においても、顧客の詳細な情報を共有するのは、その顧客により優れたサービスを提供するためには情報を知ることが必要と判断される従業員に限定されません。

データと情報の適切な利用

私たちは、顧客情報を含むデータや情報を利用するにあたり、法、規則、規制が定められるだけでなく、私たちは何をすべきかという倫理的な観点をも考慮します。当社は、顧客に提供するサービスを向上する、あるいは UBS をより強靱にし、健全な業務運営を行うためにデータと情報を利用します。

私たちの原則と基準は、データと情報の利用、技術的な解決策の考案と採用のあり方に関する指針となっています。私たちは、業務を執行するに当たり、説明責任を負い、堅実さと透明性を備えることを旨としています。私たちは社会的な影響を考慮します。また、顧客、従業員、社会、あるいは市場に損害を与える恐れのある形でデータと情報を利用することはありません。

報告と情報の共有

社会または規制当局に対し、何らかの情報、特に財務情報を共有または報告する場合、私たちは、それが出来る限り正確かつ最新の情報で、理解し易いものであるよう（また、法や規制の要請、およびベストプラクティスに沿っているよう）細心の注意を払います。

私たちは、国際財務報告基準 (IFRS) に準拠した連結財務諸表の作成と公正な表示に資するよう、また重大な虚偽記載を回避するよう設計された内部管理の枠組みを維持しています。

独立した外部の監査法人は、その監査の結果として、財務諸表そのものだけでなく、財務報告に関連する当社の内部管理体制に関する意見を表明します。当社の内部監査担当部署は、社外監査法人がその責務を果たせるよう手助けするほか、戦略の徹底度、ガバナンス、リスク管理、管理プロセスの有効性を評価します。

内部情報

私たちは、与えられた当初の目的以外のために、内部情報（公表されていない重要情報）を利用することは決してありません。

その情報が内部情報かどうかを確認するための最大限の努力をしたうえで、知る必要がある者とのみ、かかる情報を共有します。これは、関連する法、規則、規制に加え、当社の内部手続きに沿って、UBS 内外双方の者に適用されます。

社会と環境

業績と社会的パフォーマンスの融合

私たちは、顧客と当社の相互利益のために、業績と社会的パフォーマンスを融合します。

私たちは、環境に配慮し、社会的責任を果たしながらより良く事業を行うことができる方法を追求しています。

それは、私たちが環境や人権に及ぼす恐れのある悪影響の監視、管理、軽減を含み、当社と顧客の資産が晒されている社会的、環境的なリスクを管理することを意味します。また、私たち自身と顧客のために、サステナブルな投資の機会を希求することも意味します。

地域コミュニティへの投資

私たちは、ボランティア活動を含め、慈善活動や非営利活動への金銭的、非金銭的な支援を通じて、地域社会の福祉に貢献する道を常に探求します。

規範違反

懲戒手順

本規定、UBS の社規、法、規則、規制の別を問わず、ルールに違反した者は、懲戒、警告から解雇まで、深刻な結果に直面することになります。

違反した本人だけでなく、その直属の上司やそれを知りながら報告しなかった者も、懲罰の対象となります。

違反が犯罪行為に相当する場合、私たちは躊躇することなく関係当局に通報します。

本規定の支持

私たちは、例外なく、常に本規定に従って行動します。

UBS は、利益、利便性、あるいは競争的優位のため、または顧客やその他の者からの依頼など、理由の如何を問わず、本規定の違反のいかなる正当化または釈明を受け入れることはありません。

本規定の変更

本規定は、私たちの事業の行い方を定めています。本規定は、私たちの原則および基準を反映し、法に沿っていることを確認するため、定期的に見直されます。変更が生じた場合には必ず、全従業員に通知します。

アフターアクション・プロセス

年次アフターアクション・プロセス（確認手続き）の一環として、各従業員は本規定を読了し、認識していることを宣言します。

内部告発

私たちは、法、規則、規制、社規、職務上の規範、本規定の精神に対するいかなる違反の可能性も、直属の上司または地域の捜査担当者に直ちに報告します。また、これらの行為について、イントラネット上の内部告発手続きである goto/speakup を使い、内々にまたは匿名で通報することができます。

内部告発に対するいかなる報復も容認されません。

また、UBS では、各部署の責任者は、法、規則、規制、社規、職業上の規範、本規定の精神に対するいかなる違反も上申し、報告することになっています。

本規定に関する質問

本規定のあらゆる部分に関する質問、また、実際にそれが意味するところに関する質問については、グループ法務責任者またはグループ最高コンプライアンス/ガバナンス責任者が対応します。

UBS Group AG
P.O. Box
CH-8098 Zurich

ubs.com

